

東北地方太平洋沖地震

要援護者(乳幼児・母子等)被災地支援ネットワーク

へのご協力のお願い

被災地の厳しい状況下での乳幼児・母子遠隔支援ネットワークです。

当面は、各県単位の子育て関連施設を拠点とし、通常の救援物資やケアでは対応が見落とされがちな災害弱者である乳幼児、母子を対象に、子育て支援センターの復興に対して皆さまから寄せられた善意をもとに支援を行います。

(アレルギー疾患の乳幼児や母子、母乳が出なくなった方等へのケアなど、被災地の施設が出来るだけ早く被災者のために母子ケアや子育て不安の解消などの対応機能が回復できるようにサポートします。) ★物資等の購入については、現地の経済復興に寄与する為、可能な限り現地購入を予定。

支援の概略



このネットワークは、2004年新潟中越地震の際にJSIの呼びかけで立ち上がりました。日本で初めての民間団体連携による被災地への特化した支援体制を長期的に実施。各団体の持てる力を活かして連携し、マナーを守りながら、目標を共有する各当事者が、刻々と推移する状況のなかで柔軟な総合的かつ直感的な状況把握を心がける連携モデルで災害ネットワークの新しい形を目指した実績として評価されております。2年後には新潟において次なる災害に備えるために震災フォーラム、ワークショップを実施。支援者と被災者を繋ぎその後の新潟中越沖地震に役立ちました。この度の大規模災害においては、大阪、東京、神奈川、和歌山、愛媛、京都、鳥取、新潟などからNPO・学校・企業・各種団体・個人の有志のみならず皆さまからのご協力を頂き、実施することとなりました。更にバージョンアップして新たな多くの援助者と連携を図り、支援内容を明確にして行うことにより、大規模災害の復興支援において一助となりますよう最善を尽くしたいと願っております。

発起人(代表) 吉村うさぎ 水昭仁、寺田清美、京ヶ島弥生、有北いくこ、椎谷照美

募金のお振込先

りそな銀行 堺東支店 普通 6103487
特定非営利活動法人 青少年育成審議会JSI



第一次受付:平成23年3月18日(金)~4月28日(木)



- ★お振込み後、必ずメールまたはFAXをお願いいたします。 anzen_web@yahoo.co.jp
記載内容⇒お名前(会社・個人)、住所、連絡先、メールアドレス、お振込み日、金額等
被災地へのメッセージ。
- ★皆様から寄せられた募金は被災地の乳幼児・母子の支援に使わせていただきます。



総務省消防庁災害ボランティアデータベース登録・救援ボランティア団体
NPO法人 JSI [災害時救援チームグリーンクロス]代表
人と防災未来センター・災害ボランティアコーディネーター 吉村憂希

FAX 072-229-6114